

## 2. HTMLで画面の文書構造を定義しよう

# HTMLってなに？

Hyper Text Markup Languageの略。

ハイパーリンクを埋め込んだテキスト文書の、  
構造（見出しや段落など）を定義するための言語です。

# どうやって書くの？

タグで囲って意味をしめします。

```
<h1>見出しを示すタグ</h1>
```

タグは階層構造をつくることもあります。

```
<main>  
  <h1>見出しを示すタグ</h1>  
</main>
```

タグは補足情報として属性を持つことがあります。

```

```

**さっそく、書いていこう**

## メンバープロフィール



NAME

仁和 泰也



こんにちは。仁和泰也といいます。友人からはにわりんと呼ばれているので、にわりんと呼んでください。住まいは新宿で、大学4年生です。趣味は、写真を撮ることが好きなので、休日は山に登り、風景や草花をカメラに収めています。また、自粛生活が続いたとき、料理くらいできないと思い、夏から料理教室に通っています。得意料理はカレーライスです。

生年月日	2000年10月10日
血液型	A型
出身地	東京都
所属・部署	東京工業大学 情報理工学院
星座	天秤座
趣味	写真・料理
ニックネーム	にわりん

# メンバープロフィール



## 仁和 泰也



こんにちは。仁和泰也といいます。

友人からはにわりんと呼ばれているので、にわりんと呼んでください。住まいは新宿で、大学4回生です。趣味は、写真を撮ることが好きなので、休日は山に登り、風景や草花をカメラに収めています。また、自粛生活が続いたとき、料理くらいできないといい、夏から料理教室に通っています。得意料理はカレーライスです。

**生年月日** 2000年10月10日

**血液型** A型

**出身地** 東京都

**所属・部署** 東京工業大学 情報理工学院

**所属・部署** 東京工業大学 情報理工学院

**所属・部署** 東京工業大学 情報理工学院

**星座** 天秤座

**趣味** 写真・料理

**ニックネーム** にわりん

# HTMLファイルを作成する

1. vscodeのメニューより、File > New Fileと選択する
2. 適当な文書を記載する
3. ファイルをctrl + sで保存する
  - フォルダは、適当なフォルダを作成する
  - ファイル名は、「detail.html」とする
4. 保存したファイルをダブルクリックで開く（ブラウザで開かれる）

# HTMLの書き方にのっとった枠を作る

```
<!DOCTYPE html>
<html lang="ja">
  <head>
    <title>メンバープロフィール | Sample Project</title>
  </head>
  <body>
    メンバープロフィール
  </body>
</html>
```

- DOCTYPE: HTMLであることを宣言する
- html: HTMLの文書全体を示す
- head: HTML文書自体の情報（ヘッダ情報）を宣言する部分を示す
- title : HTML文書自体のタイトルを示す。
- body: HTML文書の本文を示す



## 文書自体の説明を追加する

```
<head>
  <title>メンバープロフィール | Sample Project</title>
  <meta charset="utf-8" />
  <meta name="description" content="TOTAL Sample Project" />
</head>
```

- metaタグ：文書自体の説明を示す
  - nameとcontentを指定して説明する
  - descriptionで文章自体の説明文を追加する
  - charsetで文字コードを指定する（属性で直接指定できる）

# 本文を追加する

<body>

メンバープロフィール

仁和 泰也

こんにちは。仁和泰也といいます。

友人からはにわりんと呼ばれているので、にわりんと呼んでください。

住まいは新宿で、大学4回生です。趣味は、写真を撮ることが好きなので、

休日は山に登り、風景や草花をカメラに収めています。

また、自粛生活が続いたとき、料理くらいできないと思い、

夏から料理教室に通っています。得意料理はカレーライスです。

生年月日 2000年10月10日

血液型 A型

出身地 東京都

所属・部署 東京工業大学 情報理工学院

星座 天秤座

趣味 写真・料理

ニックネーム にわりん

</body>

---

仁和 泰也 こんにちは。仁和泰也といいます。友人からはにわりんと呼ばれているので、にわりんと呼んでください。住まいは新宿で、大学4回生です。趣味は、写真を撮ることが好きなので、休日は山に登り、風景や草花をカメラに収めています。また、自粛生活が続いたとき、料理くらいできないと思い、夏から料理教室に通っています。得意料理はカレーライスです。生年月日 2000年10月10日 血液型 A型 出身地 東京都 所属・部署 東京工業大学 情報理工学院 星座 天秤座 趣味 写真・料理 ニックネーム にわりん

(;)!?

テキストとして改行やスペースをいれても、  
HTMLとしては意味をもちません。  
タグを使って、文書の構造を定義していきましょう。

大見出し  
メンバープロフィール中見出し  
仁和 泰也

## 段落

こんにちは。仁和泰也といいます。友人からはにわりんと呼ばれているので、にわりんと呼んでください。住まいは新宿で、大学4年生です。趣味は、写真を撮ることが好きなので、休日は山に登り、風景や草花をカメラに収めています。また、自粛生活が続いたとき、料理くらいできないと思い、夏から料理教室に通っています。得意料理はカレーライスです。

## 表

生年月日	2000年10月10日
血液型	A型
出身地	東京都
所属・部署	東京工業大学 情報理工学院
星座	天秤座
趣味	写真・料理
ニックネーム	にわりん

# 意味を大きく区切る

```
<header>  
    SAMPLE PROJECT  
</header>  
<main>  
    メンバープロフィール  
    ～中略～  
</main>  
<footer>  
    provided by Guild Works Volunteers  
</footer>
```

- header: ヘッダー部分を示す
- main: メイン部分を示す
- footer: フッター部分を示す
- aside: 補足部分を示す

## 見出しを示す

```
<main>
  <h1>
    メンバープロフィール
  </h1>
  <h2>
    仁和 泰也
  </h2>
  こんにちは。仁和泰也といいます。
  ～中略～
</main>
```

- h1: 見出し1
- h2: 見出し2
- h3: 見出し3
- h4: 見出し4 など

## 段落を示す

```
<header>
  <p>
    SAMPLE PROJECT
  </p>
</header>
```

```
<p>
  こんにちは。仁和泰也といいます。
  友人からはにわりんと呼ばれているので、にわりんと呼んでください。
  住まいは新宿で、大学4回生です。趣味は、写真を撮ることが好きなので、
  休日は山に登り、風景や草花をカメラに収めています。
  また、自粛生活が続いたとき、料理くらいできないと思い、
  夏から料理教室に通っています。得意料理はカレーライスです。
</p>
```

- p: 段落を示す

## リストを示す

```
<ul>
  <li>生年月日 2000年10月10日</li>
  <li>血液型 A型</li>
  <li>出身地 東京都</li>
  <li>所属・部署 東京工業大学 情報理工学院</li>
  <li>星座 天秤座</li>
  <li>趣味 写真・料理</li>
  <li>ニックネーム にわりん</li>
</ul>
```

-ul: 番号づけをしないリスト全体を示す

-li: リストの各要素を示す



## 番号づけをしたリストを示す

```
<ol>
  <li>生年月日 2000年10月10日</li>
  <li>血液型 A型</li>
  <li>出身地 東京都</li>
  <li>所属・部署 東京工業大学 情報理工学院</li>
  <li>星座 天秤座</li>
  <li>趣味 写真・料理</li>
  <li>ニックネーム にわりん</li>
</ol>
```

-ol: 番号づけをしたリスト全体を示す

-li: リストの各要素を示す

## 定義づけるリストを示す

```
<dl>
  <dt>生年月日</dt><dd>2000年10月10日</dd>
  <dt>血液型</dt><dd>A型</dd>
  <dt>出身地</dt><dd>東京都</dd>
  <dt>所属・部署</dt><dd>東京工業大学 情報理工学院</dd>
  <dt>星座</dt><dd>天秤座</dd>
  <dt>趣味</dt><dd>写真・料理</dd>
  <dt>ニックネーム</dt><dd>にわりん</dd>
</dl>
```

- dl: 定義リスト全体を示す
- dt: 定義する対象の語句を示す
- dd: 定義内容を示す

# 表を示す

```
<table>
  <tbody>
    <tr>
      <th>生年月日</th>
      <td>2000年10月10日</td>
    </tr>
    ~中略~
  </tbody>
</table>
```

- table: 表全体を示す
- tbody, thead, tfoot: 表の本体、ヘッダ、フッタを示す
- tr: 表の行を示す
- th: 表のタイトルを示す
- td: 表のデータを示す

# ナビゲーションを追加する

```
<header>
  <p>
    SAMPLE PROJECT
  </p>
  <nav>
    <a href="list.html">
      メンバーリスト
    </a>
    <a href="detail.html">
      メンバープロフィール
    </a>
  </nav>
</header>
```

- nav: ナビゲーション部分を示す
- a: ハイパーリンクを示す

## 画像を追加する

```

<h2>
  仁和 泰也
</h2>
```

- img: 画像を追加する
  - src: 画像の元ファイルを指定する
  - alt: 画像の代替テキストを指定する

# 画像を描く

```
<a href="#" class="text-gray-500">
  <svg fill="currentColor" stroke-linecap="round" stroke-linejoin="round" stroke-width="2" viewBox="0 0 24 24" style="width:20px;height:20px;">
    <path d="M18 2h-3a5 5 0 0-5 5v3H7v4h3v8h4v-8h3l1-4h-4V7a1 1 0 01-1h3z"></path>
  </svg>
</a>
<a href="#" class="ml-2 text-gray-500">
  <svg fill="currentColor" stroke-linecap="round" stroke-linejoin="round" stroke-width="2" viewBox="0 0 24 24" style="width:20px;height:20px;">
    <path d="M23 3a10.9 10.9 0 01-3.14 1.53 4.48 4.48 0 00-7.86 3v1A10.66 10.66 0 013 4s-4 9 5 13a11.64 11.64 0 01-7 2c9 5 20 0 20-11.5a4.5 4.5 0 00-.08-.83A7.72 7.72 0 0023 3z"></path>
  </svg>
</a>
<a href="#" class="ml-2 text-gray-500">
  <svg fill="currentColor" stroke-linecap="round" stroke-linejoin="round" stroke-width="2" viewBox="0 0 24 24" style="width:20px;height:20px;">
    <path d="M0 0h24v24H0z" fill="none"></path>
    <path d="M20 4H4c-1.1 0-1.99.9-1.99 2L2 18c0 1.1 1.9 2 2 2h16c1.1 0 2-.9 2-2V6c0-1.1-.9-2-2-2zm0 4l-8 5-8-5V6l8 5 8-5v2z"></path>
  </svg>
</a>
```

- **svg**: SVG（スケーラブル・ベクター・グラフィックス）での画像描画部分を示す。画像を演算によって再現する
- **path**: SVGを指定の仕方のひとつ

# スタイルやスクリプトでの操作作用に定義を追加する

```
<div class="description">
  <p>
    <span id="greeding">こんにちは。仁和泰也といいます。</span>
    友人からはにわりんと呼ばれているので、にわりんと呼んでください。
    住まいは新宿で、大学4回生です。趣味は、写真を撮ることが好きなので、
    休日は山に登り、風景や草花をカメラに収めています。
    また、自粛生活が続いたとき、料理くらいできないと思います、
    夏から料理教室に通っています。得意料理はカレーライスです。
  </p>
</div>
```

- div: ブロックレベル要素（一つのかたまりとして扱われる）として文書を区切る。文書構造的な意味は持たない。
- span: インライン要素（ブロックレベル要素の中の文章の一部とされる）として文書を区切る。文書構造的な意味は持たない。

# フォームを追加してみよう

プロフィールページででてくるものは、以上ですが、最後に画面に入力欄を追加する方法を説明します

## コメント

- 名前：
- 職種：
- コメント：

送信



# 入力欄を追加する

```
<h2>コメント</h2>
<form method="POST" action="#">
  <ul>
    <li>
      名前 :
      <input type="text" name="name">
    </li>
    <li>
      職種 :
      <select name="job">
        <option value="engineer">エンジニア</option>
        <option value="designer">デザイナー</option>
        <option value="others">その他</option>
      </select>
    </li>
    <li>
      コメント :
      <textarea name="comment"></textarea>
    </li>
  </ul>
  <input type="submit">
</form>
```

- form: 入力欄全体を示す
  - action: 入力内容の送信先をしめす
  - method: 送信方法を示す
- input: 入力項目を示す
  - type: 入力項目の種類を示す。textやemail、number、radio、submitなど種類がある。
- select: 選択式の入力項目を示す
- option: 選択肢を示す
- textarea: 複数行にわたるテキスト入力のエリアを示す

## 最後に

全てのタグを説明したわけではありませんが、  
主要なものは説明しました。

覚えていなくてもいいですが、  
「こんなのがあったなあ」というくらいには頭に入れておいて、  
必要な時に調べて見つけ出せるようにしましょう。